

全校朝会（2月）を行いました

2月5日（月）に、2月の全校朝会を行いました。インフルエンザや風邪等の感染防止対策として、今回は、リモートで行いました。

子どもたちと対面で朝会を行えなかったのは残念でしたが、クラスの様子が気配で伝わってきました。こちらから問いかけたことに対して、子どもたちが反応しているのがよくわかり、うれしい気持ちになりました。



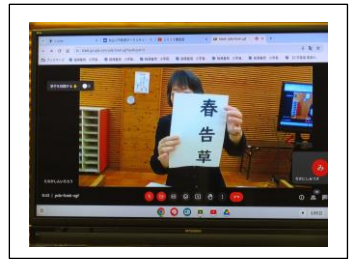
《校長の話より》

2月3日は、節分でした。そして、2月4日は、『立春』です。『立春』から暦の上では春です。

ここで、クイズです。
 『春告鳥』（はるつげどり）と書いて、何の鳥を表しているでしょうか。
 答えは、『うぐいす』です。

『春告草』と書いて、何の植物を表しているでしょうか。
 答えは、『梅』です。

平庄小学校には梅の木があります。季節はどんどん進み、平庄小学校にも春が訪れています。平庄小学校の梅の木には、ウグイスやメジロが集まってきました。皆さん、楽しみにしてください。



さて、閉校まで、47日となってしまいました。登校するのは32日です。一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。
 『立つ鳥跡を濁さず』ということわざがあります。「立ち去る者は、見苦しくないようきれいに始末をしていくべき」という戒めです。
 今学期は、平庄小学校最後の学期です。どのような締めくくりをしたらよいでしょうか。

『やりたいこと』と『やらなければならないこと』を自分で考えて、行動しましょう。
 「気持ちの良いあいさつ」「友だちと仲良くする」等、人のかかわり方について仕上げましょう。
 「しっかり掃除をする」等、今までお世話になった校舎を美しくしましょう。
 「しっかり勉強をする」等、自分の力を伸ばしましょう。

お世話になった方々に、感謝の気持ちを伝えたいですね。

閉校記念式典の準備を進めています

地域の皆様、いつもありがとうございます。ごさいます。



いぶき・わかば学級がおまつりをしました

2月6日（火）に、いぶき・わかば学級の子どもたちが、3年生を招待して交流学習会を行いました。手作りおもちゃを中心に、ホスト役をしたり、一緒に活動をしたりして、学習をしました。テーマは、『個性』です。一人一人の個性を認めながら活動をしました。子どもたちからは、「楽しかった」「もっと一緒に遊びたい（活動したい）なあ」という声がたくさん聞こえました。



両荘みらい学園 《行動の三指針》についてお知らせ

これまで長い時間をかけて、校則はどうすべきかを2小学校と1中学校とで話し合いを重ねてきました。昨今の時代の流れを踏まえると、校則を必要最小限にしたいとの考えに至りました。そこで、両荘みらい学園では、9年間の一貫教育の中で、「TPO を考えて判断し、行動できる児童生徒の育成」をめざし、「校則」というきまりを前面に出した性格のものではなく、「行動の三指針」として、新たに示すこととしました。

ただ、市教育委員会や警察、学校などで構成される加古川地区学警連絡・校外補導連盟で、生徒指導基準が決められており、それは守らなければならない事項です。この生徒指導基準を踏まえての「行動の三指針」となっています。この指針を見ていただければわかるように、1st ステージでは、めざす児童の姿を丁寧に示し、後期課程（7年生・8年生・9年生）になると、細かく示すのではなく、「自分で考えて行動する」内容が多くなっています。



←←←←（こちら） 生徒指導基準〔加古川地区学警連絡・校外補導連盟〕

「両荘みらい学園 行動の三指針」（こちら）⇒⇒⇒⇒



後期課程で、これまでより自由度が広がる主な部分

- ☆髪型の規定は、幅広くなります（例：いわゆる“ツーブロック”は可）。
- ☆運動靴は、運動しやすい靴であれば色は問いません。
- ☆体育館シューズは、指定しません（部活動で使用するシューズ OK）。
- ☆靴下の色は、問いません。
- ☆防寒具（ウィンドブレーカー）は、指定しません（家にあるものでの代用 OK）。